

佐伯市教育委員会

佐伯市教育委員会が求める教職員

- リーダーシップを発揮し、人材育成に注力し、地域とともにある学校づくりを進める管理職
- 自らの教育実践に真摯に向き合い、常に授業改善・業務改善・働き方改革に取り組む教職員



佐伯市教育委員会の特色ある取組

1. 「学校を核としたふるさと創生事業」の推進

- 生活科・総合的な学習の時間のカリキュラム開発を柱に、全市的な取組による地域活性化への貢献
- 令和2年11月、第1回「ふるさと創生祭」を成果発表の場として、幼・小・中・高連携により開催予定。

2. グローバル人材を育成に向けた外国語教育・国際理解教育の充実

- (小学生向け)イングリッシュ・キャンプの実施。
- (中学生向け)英検受験料の補助、オーストラリアや台湾の学校との交流の実施。

3. ICTの効果的な活用を目指す遠隔教育の取組

- 専門性を育む教育における遠隔教育(ALTを活用したt外国語授業、社会教育施設を活用した授業)
- 多様性のある学習環境における遠隔教育(小規模校同士、小規模校と中規模校の遠隔合同授業 等)

4. 継続的な働き方改革の推進 → 幼小中教育問題検討協議会で審議。



佐伯市のオススメ情報

★協育ネットワークによる校区コーディネーターが生活科・総合的な学習の時間をサポート

→各中学校区に地域のひと・もの・ことに通じた校区コーディネーターを配置

→学校の要望に応じ、地域と学校をつなぐ「地域とともにある学校づくり」への頼もしいパートナー

★令和元年度から、全中学校区に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを推進